

インクルーシブの窓

令和7年12月 富山県教育委員会 教育みらい室 特別支援教育課



視覚障害があってもできるスポーツをご存知ですか？



11月23日（日）に、富山視覚総合支援学校で、日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会が主催する「ブラインドスポーツ体験会」が開かれました。講師は、同協議会会长の濱野昌幸氏、副会長の内田佳氏、富山視覚総合支援学校の先生方で、参加者はフロアバレー、サウンドテーブルテニス、ブラインドサッカーを体験しました。走り方教室もありました。

高速スマッシュを決められたよ！先生と一緒に喜んでくれて、うれしさ倍増だよ！

最初は、ボールを抑えてもらって、安心して両足さばきの練習。すぐに、足をリズムよく動かせるようになったよ！



サウンドテーブルテニスは…

音の出るピンポン球をラケットで打ち合い、卓球台の上を転がす。音を頼りに楽しめる卓球の一種。（※体験会の開催要綱より）

ブラインドサッカーは…

4人の目隠しをしたフィールドプレーヤーと、晴眼者または弱視者のゴールキーパーが音の出るボールで行うフットサルをもとにした競技。（※体験会の開催要綱より）

体験会では、様々なブラインドスポーツに関する講義もあり、以下のようなたくさんの種目の概要が紹介されました。パラリンピック競技になっている種目もあります。

ゴールボール	視覚障害者柔道
ブラインドマラソン	ブラインドスキー
視覚障害者水泳	サイクリング（タンデム自転車）
ブラインドテニス	グランドソフトボール（野球）
視覚障害者ボウリング	ブラインドラグビー
視覚障害者セーリング（ヨット）	パラクライミング（壁のぼり）
ブラインドボクシング	視覚障害者ゴルフ
ブラインドダンス（社交ダンス）	チャレンジド・ヨガ



日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会のYouTubeチャンネルは、こちらからご覧になります。

体験会に参加し、見えない又は見えにくいために視覚的な情報が十分に入ってこないことに思いを巡らせる営みの大切さを学びました。